



Image Analysis Software  
**OLYMPUS Stream**  
Version 2.4

リリースノート  
OLYMPUS Stream 2.4.3  
6月, 2020

Topic	Detail
<b>Netcam:ソリューションの終了</b>	<p>Stream 2.4.3では、Stream Solution Netcam (ST-S-NCAM) は利用できません。後継品はありません。  <b>Stream</b>の以前のバージョンをアップデートすると、ソリューションは非アクティブになります。</p>
<p>不具合修正: SFRバージョンをアップデートすると、データベースから読み込んだ画像が完全な解像度で表示されない不具合を修正</p>	<p>不具合:          インストールしている既存のセキュアファイルレポジトリ(SFR)を新しいバージョンにアップデートすると、アップデートする前に保存した画像が完全な解像度で表示されない。          ダブルクリックして画像を開けようとしても、画像が見つからない。          新しいSFRをインストールして画像を保存すると、全てが正しく作動する。</p> <p>Stream 2.4.3では、この不具合は修正されています。</p>
<p>サイバーセキュリティ: Microsoft SQL Server Native Clientを現行品と同等バージョンにアップデート</p>	<p>Microsoft SQL Server Native Client (SNAC 11)をSQL Server用のMicrosoft OLE DB driver にアップデートして、サイバーセキュリティを向上させています。          この変更は、Streamデータベースのユーザーに対しトランスペアレント(透過的)です。</p>
<p>不具合修正: ["ファイルエクスプローラー"ツールウィンドウ] 新しいフォルダーの作成時に入力フォーカスが失われる不具合を修正</p>	<p>不具合:          ユーザーが、"ファイルエクスプローラー"ツールウィンドウを使って新しいフォルダーを作成する際、入力したフォーカスが失われる。          多数のフォルダーを使用している場合、ユーザーは新しいフォルダーを容易に見つけることができない。</p> <p>Stream 2.4.3では、この不具合は修正されています。</p>
<p>カスタマーサポート情報の作成</p>	<p>Streamを起動することなく、ルートメニューから、拡張したカスタマーサポート情報を生成できるようになりました。          カスタマーサポート情報には、デバイスとステータスの新しいロギング、および製品の識別(product.ini)が含まれます。  <b>Stream</b>オプションでは、ユーザーは、ログファイルをシステムに保持させる期間を定義することができます。</p>
<p>サイバーセキュリティ: フローティングライセンスサーバーのファイアウォール設定の修正</p>	<p>ファイアウォールポートを常にオープンにしたフローティングライセンスサーバーを使用しないで、Stream 2.4 をインストールすると、サイバーセキュリティの脆弱性が検知されていました。          新しい設定では、この脆弱性が修正され、フローティングライセンスサーバーのファイアウォールポートの設定は必要な場合のみ使用することとしています。</p>

不具合修正: マクロマネージャーで、"カラー画像の統合"を選択すると、Streamがクラッシュする不具合を修正

不具合:  
マクロマネージャーで、"カラー画像の統合"機能を使用すると、Streamがクラッシュする。  
Stream 2.4.3では、この不具合は修正されています。

不具合修正: エクスポートしたドキュメントの測定値の並び順に一貫性がない不具合を修正

不具合:  
測定値をWorkbookのドキュメントやExcelのワークシートにエクスポートすると、測定値の並び順に一貫性がない。(特に、複数の画像を測定した場合)  
Stream 2.4.3では、測定値は、常に、まずドキュメント名に従って並び替えられ、次に測定IDに従って並び替えられます。

測定: 可変長の補助線に対応した新しい線測定モード

下記の測定に関して、新しい測定モードが利用できるようになりました。  
- 任意の直線  
- 水平線  
- 垂直線  
ユーザーが定義した寸法線とラベルに補助線を設けることができます。このオプションは、計測の選択ダイアログで有効化できます。

不具合修正: 最初の画像処理後に粒子分布の分類が失われる不具合を修正

不具合:  
マテリアルソリューションの粒子分布の"バリデーション及びコーディング"オプションを使用すると、最初の画像処理後に分類が失われる。  
Stream 2.4.3では、この不具合は修正されています。

不具合修正: マテリアルソリューションST-S-PSD および ST-S-PHSEの高度色空間モード(HSV)で、新しいフェーズが追加できない不具合を修正

不具合:  
Stream 2.4.2では、マテリアルソリューションオプションで、応用色空間モード(HSV)を選択している場合は、以下のマテリアルソリューションに新しいフェーズを追加することができない。  
- フェーズ解析  
- 粒子分布  
Stream 2.4.3では、この不具合は修正されています。

マテリアルソリューション: マテリアルソリューションツールウィンドウに広いスペースを確保

マテリアルソリューション・ツールウィンドウ内のクイックアクセスエリア(QAA)の説明部分をデフォルトで折りたたみ、コントロールエリアに以前より広いスペースが確保できるようになりました。  
マテリアルソリューションの終了時に、システムが状態をリマインドします。(ユーザーが拡張していた場合は、次の起動時に拡張されます。)

介在物: 画像結果の表示手順で、選択した介在物を可視化

"画像結果"ページに結果を表示する際に、選択した任意の介在物に誘導することができるようになりました。  
ユーザーは、接眼レンズ内の介在物を識別できるようになりました。(ただし、画面上のライブ画像のように表示できません)

介在物: フィールド領域を多角形で定義可能

フィールド領域を多角形で定義できるようになりました。ベストフィットアルゴリズムにより、その領域を隣接する710x710 μmの領域により満たします。

介在物: 新標準SEP 1571:2017 method Kに対応

Stream 2.4.3は、高純度の鉄鋼内の非金属介在物を評価する新標準SEP 1571:2017 method Kに対応しています。

- 各視野毎に計算されます。
- 0から9までのサイズを測定することができます。
- Sクラス(A、Dタイプ) および Oクラス (B、C、Dタイプ) は結果表に追加されます。

不具合修正: スペイン語を選択している場合は、アドインレポート機能を使用できない不具合を修正

不具合:  
スペイン語のオペレーティングシステムやスペイン語版のStream 2.4.2を使用している場合は、アドイン"OLYMPUS レポート"機能は使用できない。

Stream 2.4.3では、この不具合は修正されています。

レポート: Office 365との互換性

Stream 2.4.3 では、Microsoft Office 365 の Office デスクトップアプリケーション(Word、Excel、PowerPoint)を使用して、Word、Excel および PowerPoint のレポートを作成することができます。  
互換性確認の参照として半期チャンネルが使用されています。